

PC セット取扱説明書

VCI-510、DT-3300 対応

株式会社 日本ベンチャー

目次

1. PC セット構成	2
1-1. PC セット構成部品	2
2. 基本操作	3
2-1. 基本手順	3
01) PC 起動	4
02) WIFI アクセスポイント接続	5
03) 特定 DTC 照会アプリ 起動	8
04) 特定 DTC 照会アプリ ログイン	8
05) 実行モード選択	9
06) 検査用スキャンツール選択	10
07) 車両情報入力	11
08) 検査要否確認	18
09) VCI-510 接続	20
010) 車両接続	20
011) OBD 検査実行	21
012) 結果詳細・帳票 保存/印刷	24
013) VCI-510 取外し	28
3. エラー時の対処	29
3-1. 認証用の証明書選択で「OK」をクリックしても先に進まない	29
3-2. ログイン画面で「ログイン」をクリックするとログインエラーとなる	29
3-3. ログイン画面で通信エラーとなる	30
3-4. IC コードリーダーで車検証が読み取れない	30
3-5. 実行ボタンをクリックできない	35
3-6. 検査用スキャンツールとの接続に失敗しました。	36
3-7. 「検査用スキャンツール接続中」が長い	37
3-8. 通信エラーが発生しました。	38
3-9. VCI-INFO が終了できない、ボタンをクリックしても反応しない	39

1. PC セット構成

1-1. PC セット構成部品

 ノート PC(中古)	OBD 検査を行います。
 VCI-510 本体	VCI として使用します。
 USB ケーブル	USB (Type-A) – USB (Mini-B) ケーブル。 VCI-510 と PC を接続します。
 IC タグリーダー	電子車検証の読み取りに使用します。
 マウス	ノート PC の操作に使用します。
 VCI1000	OBD 延長ケーブル(別売) VCI-510 本体が車両に取り付け出来ない場合に使用します。

2. 基本操作

2-1. 基本手順

下記の手順で行います。

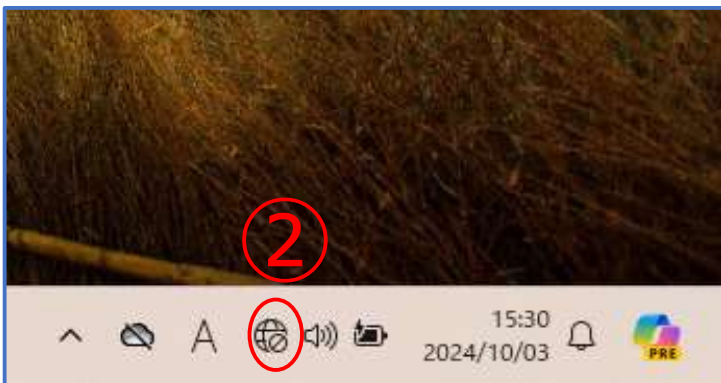
- 01) PC を起動する。
- 02) WIFI アクセスポイントを確認・接続する。
- 03) 特定 D T C 照会アプリを起動する。
- 04) O B D 検査を実施する利用者にログインする。
- 05) O B D 検査の実行モードを選択する。
- 06) 検査用スキャンツール選択
- 07) 車両情報を入力する。
- 08) 検査要否確認を行う。
- 09) VCI-510 を PC と USB ケーブルで接続する。
- 010) キーOFF の状態で VCI-510 を車輛に接続する。
- 011) O B D 検査を実行する。
- 012) 必要に応じて帳票、結果詳細を印刷する。
- 013) キーOFF の状態で VCI-510 を PC と車両から切り離す。
- 014) 特定 DTC 照会アプリを終了する。
- 015) PC をシャットダウンする。

01) PC 起動

- 01) VCI-510 を切り離れた状態で PC の電源ボタンを ON して PC を起動してください。
- 02) デスクトップにアイコンが表示されてから約 15 秒待ってください。
- 03) 画面下部にある WIFI マークを確認してください。



①の様になっていれば WIFI と繋がっています。



②のようになっている場合はネットワークに接続されていません。
WIFI のアクセスポイントに接続してください。

02) WIFI アクセスポイント接続



インターネットアクセスをクリックします。



Wi-Fi(赤枠内のマーク)をクリックします。



接続するアクセスポイントを選択して接続します。



接続をクリックします。



必要な場合はセキュリティキーを入力します。



アクセスポイント名、セキュリティキー
位置の例

この例では「ワイヤレス パスワード /PIN」がセキュリティキーになります。

セキュリティキー

アクセスポイント名



切断となれば WIFI に接続完了です。

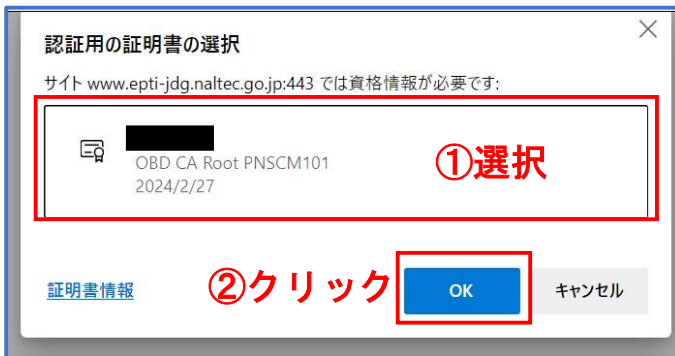
03) 特定 DTC 照会アプリ 起動

デスクトップにある特定 DTC 照会アプリをマウスのダブルクリックで起動してください。

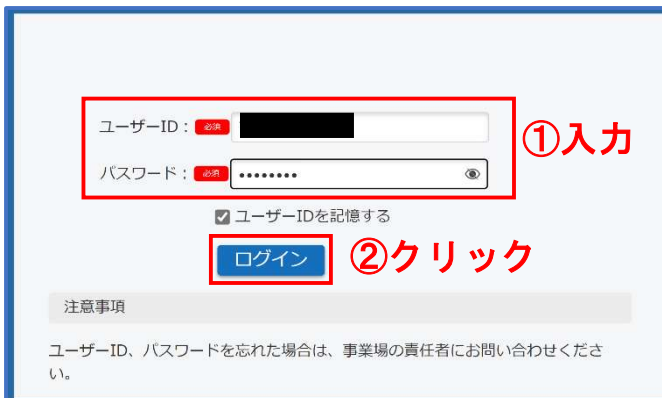


←アイコン

04) 特定 DTC 照会アプリ ログイン



認証用の証明書を必ず選択(クリック)して「OK」ボタンをクリックします。



OBD 検査を実施する方のユーザーID、パスワードを入力して「ログイン」ボタンをクリックします。

05) 実行モード選択

「OBD 検査」または「OBD 確認」をクリックします。



OBD 確認：点検・整備時に OBD 検査の確認を行う際に実施します。
事前に整備工場を実施することで、検査コースでの OBD 検査をスムーズに行うことができます。

OBD 検査：法令に準拠した OBD 検査を実施します。

下記の場合は実施できません。

- ・利用者区分が工員の場合
- ・指定工場（OBD 検査実施不可）の場合
- ・認証工場の場合

どちらも操作方法は同じです。

07) 車両情報入力

「車検証二次元コード読取」「電子車検証 IC タグ読取」「車両情報手入力」のいずれかをクリックします。

事業場: [redacted] 利用者: [redacted] メニューへ ログアウト

検査用スキャンツール 必須 VCI-510

車検証二次元コード読取 **電子車検証ICタグ読取** **車両情報手入力** **クリック**

車台番号 型式 リコール情報参照

類別区分番号 燃料の種類 諸元表参照

入力内容クリア

検査可否確認 結果 車名 データリンクコネクタの位置表示

前回判定結果 前回判定時刻 OBD実施履歴参照

実行 検査結果/確認結果 結果詳細表示 結果詳細CSV出力 中止

判定時刻 VCI情報 帳票PDF出力 次の車両 >

車検証二次元コード読取：
二次元コードリーダーを使用して車両情報を読み取ります。
(PC セットには含まれないため説明は省略します)

電子車検証 IC タグ読取：
IC コードリーダーを使用して車両情報を読み取ります。

車両情報手入力：
車両情報をキーボードで入力します。

01) 電子車検証 IC タグ読取

- ①車検証に記載されているセキュリティコードを入力します。
- ②車検証を IC コードリーダーにセットし、「読取開始」をクリックします。

電子車検証読取

事業場： [] 利用者： []

メニューへ ログアウト

画面に従って電子車検証を読み取ってください。

①セキュリティコードの入力
セキュリティコードを半角数字で入力してください。
セキュリティコードは車検証表面の右下にある4桁の数字です。

① 入力

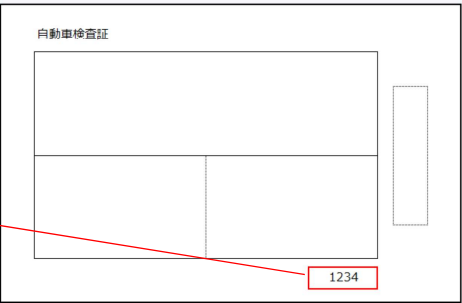
②電子車検証の読み取り
読取機器に電子車検証を置いてください。

③読取開始ボタンをクリック
読取開始ボタンをクリックしてください。
※金属製のものが近くにある場合、うまく読み取れないことがあります。
※端末によってカードを認証するまでに3～5秒間かかることがあります。

② クリック

戻る

セキュリティコードの位置 (赤枠部分)



セキュリティコード、IC チップの場所、車検証の置き方は次頁を参考にしてください。

ICチップの位置(赤枠内)

表



表面から見た際の IC チップの位置になります。

セキュリティコードの位置になります。

裏



裏面から見た際の IC チップの位置になります。(赤枠内)

車検証の置き方

セット前



セット後



ホルダーに車検証の端を挟むと安定します。

02) 車輛情報手入力

車両情報を入力して「確定」をクリックします。

車輛情報手入力

車検証を確認のうえ、受検車両の情報を入力してください。

車台番号 [?] 必須	<input type="text"/>	職権打刻	初度登録年月または初度検査年月 [?] 必須	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	令和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月
型式 [?] 必須	<input type="text"/>	改造車等 [?]	類別区分番号 [?] 必須	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	<input type="text"/>
燃料の種類 [?] 必須	選択してください <input type="text"/>				

入力

閉じる **確定**

クリック

半角で入力します。

英字の入力は、大文字・小文字どちらでも大丈夫です。

車台番号に漢字が含まれる場合は「職権打刻」をクリックします。

職権打刻

車台番号に漢字が含まれる際に使用します。

職権打刻入力

職権打刻を入力してください。

車台番号

① 国

② 北海道 東北 関東 北信 中部
近畿 中国 四国 九州 沖縄

③ 札 函
旭 室
釧 蒂
北

④ 1 2 3 4 5
6 7 8 9 0

一文字削除

閉じる クリア **クリック** 確定

- ① 車台番号に「国」が記載されている場合にクリックします。
- ② 車台番号に「国」が記載されていない場合は、職権打刻の文字に応じた運輸局を選択します。
- ③ ②で運輸局を選択した後、運輸支局を選択します。
- ④ 車台番号の一連番号部分を入力する場合にクリックします。

入力した車台番号と車検証の車台番号が同じになったら「確定」をクリックして入力を決定します。

車検証のICコードが正常に読み取れた、または手入力入力後赤枠内に情報が表示されます。

OBID確認モード 事業場: [] 利用者: [] メニューへ ログアウト

検査用スキャンツール 赤枠 VCI-510

車検証
二次元コード読取

電子車検証
ICタグ読取

車両情報
手入力

車台番号: GT3-060123 型式: DBA-GT3 リコール情報参照

類別区分番号: 1010 燃料の種類: ガソリン 諸元表参照

入力内容クリア

検査要否確認

結果: [] 車名: [] データリンクコネクタの位置表示

前回判定結果: [] 前回判定時刻: [] OBID実施履歴参照

実行

検査結果/確認結果: [] 結果詳細表示 結果詳細CSV出力 中止

判定時刻: [] VCI情報 帳票PDF出力 次の車両 >


「入力内容クリア」をクリックすると、入力内容がクリアされます。


08) 検査要否確認


「検査要否確認」をクリックし、検査要否の確認を行います。

OBD確認モード
事業場
利用者
メニューへ
ログアウト


検査用スキャンツール
必須
VCI-510


 車検証
二次元コード読取


 電子車検証
ICタグ読取



 車両情報
手入力

車台番号	GT3-060123	型式	DBA-GT3	リコール情報参照
類別区分番号	1010	燃料の種類	ガソリン	諸元表参照
入力内容クリア				


 検査要否確認

結果 車名 データリンクコネクタの位置表示

前回判定結果 前回判定時刻 [OBD実施履歴参照](#)


 実行

検査結果/確認結果

判定時刻

[結果詳細表示](#)
[結果詳細CSV出力](#)
[中止](#)

[VCI情報](#)
[帳票PDF出力](#)
[次の車両 >](#)

»クリック

検査要否確認結果が表示されます。
右側にデータリンクコネクタの位置が表示されます。
(車種により表示されない場合もあります)

OBID確認モード 事業場: [] 利用者: [] メニューへ ログアウト

(詳細)規格情報に基づき排出ガス関係装置のOBID確認が実施可能です。エンジンをON (ハイブリッド車等はREADY) にして、「実行」ボタンを押下してください。

検査用スキャンツール ON VCI-510

車検証
二次元コード読取

電子車検証
ICタグ読取

車両情報
手入力

車台番号: GT3-060123 型式: DBA-GT3 リコール情報参照

類別区分番号: 1010 燃料の種類: ガソリン 諸元表参照

入力内容クリア

検査要否確認

結果	車名	データリンクコネクタの位置表示
OBID検査不要	スノレ	

前回判定結果: 不適合 前回判定時刻: 2024/09/24 13:32 OBID実施履歴参照

実行

検査結果/確認結果: [] 結果詳細表示 結果詳細CSV出力 中止

判定時刻: [] VCI情報 帳票PDF出力 次の車両 >

要否判定結果

OBID 検査要 : OBID 検査を実施する必要があります。

OBID 検査不要 : OBID 検査を実施する必要はなく、検査はできません。
帳票・CSV の出力は可能です。
OBID 確認モードの場合は検査できる場合があります。

OBID 検査不可 : OBID 検査はできません。
OBID 確認モードの場合は検査できる場合があります。




09) VCI-510 接続


「実行」ボタンが青く表示されたら、VCI-510 をノート PC に USB ケーブルで繋げてください。

OBD確認モード 事業場
利用者 メニューへ ログアウト

(詳細)規格情報に基づき排出ガス関係装置のOBD確認が実施可能です。エンジンをON (ハイブリッド車等はREADY) にして、「実行」ボタンを押下してください。


検査用スキャンツール 赤丸 VCI-510

 車検証 二次元コード読取	 電子車検証 ICタグ読取	 車両情報 手入力	車台番号 GT3-060123	型式 DBA-GT3	リコール情報参照
			類別区分番号 1010	燃料の種類 ガソリン	諸元表参照
			入力内容クリア		


検査要否確認

結果 車名
OBD検査不要 スノール データリンクコネクタの位置表示

前回判定結果 前回判定時刻
不適合 2024/09/24 13:32 OBD実施履歴参照


実行

検査結果/確認結果
判定時刻

結果詳細表示 結果詳細CSV出力 中止

VCI情報 帳票PDF出力 次の車両 >

010) 車両接続

キーOFFであることを確認してから VCI-510 を車両に繋げてください。

011) OBD 検査実行

ガソリン車の場合はエンジン ON、ハイブリッド車の場合は READY 状態にして「実行」をクリックし、OBD 検査を行います。

OBD確認モード 事業場: [] 利用者: []

メニューへ ログアウト

(詳細)規格情報に基づき排出ガス関係装置のOBD確認が実施可能です。エンジンをON (ハイブリッド車等はREADY) にして、「実行」ボタンを押下してください。

検査用スキャンツール VCI-510

車検証 二次元コード読取 | 電子車検証 ICタグ読取 | 車両情報 手入力

車台番号 GT3-060123 型式 DBA-GT3 リコール情報参照

類別区分番号 1010 燃料の種類 ガソリン 諸元表参照

入力内容クリア

検査可否確認

結果 OBD検査不要 車名 スノール データリンクコネクタの位置表示

前回判定結果 不適合 前回判定時刻 2024/09/24 13:32 OBD実施履歴参照

検査結果/確認結果 **クリック**

判定時刻

結果詳細表示 結果詳細CSV出力 中止

VCI情報 帳票PDF出力 次の車両 >

実行

VCI-510 を介して車両と通信を行い、OBD 検査を実行します。

OBD確認モード 事業場: [] 利用者: []

メニューへ ログアウト

処理を実施しています。このままお待ちください。

検査用スキャンツール VCI-510 ECUと通信中

車検証 二次元コード読取 | 電子車検証 ICタグ読取 | 車両情報 手入力

車台番号 GT3-060123 型式 DBA-GT3 リコール情報参照

類別区分番号 1010 燃料の種類 ガソリン 諸元表参照

入力内容クリア

検査可否確認

結果 OBD検査不要 車名 スノール データリンクコネクタの位置表示

前回判定結果 不適合 前回判定時刻 2024/09/24 13:32 OBD実施履歴参照

検査結果/確認結果

判定時刻

結果詳細表示 結果詳細CSV出力 中止

VCI情報 帳票PDF出力 次の車両 >

実行

検査が終わると「検査結果/確認結果」に「適合」または「不適合」と表示されます。

The screenshot shows the 'OBD確認モード' (OBD Confirmation Mode) interface. At the top, it displays '事業場: [redacted]' and '利用者: [redacted]'. A notification bar states: '処理を終了します。イグニッションをOFFにして、検査用スキャンツールを取り外してください。' (Processing is completed. Turn off the ignition and remove the inspection scan tool.)

The interface includes several sections:

- Top Left:** '検査用スキャンツール' (Inspection Scan Tool) dropdown menu showing 'VCI-510'.
- Top Center:** Vehicle information fields: '車台番号' (Vehicle No.) GT3-060123, '型式' (Type) DBA-GT3, '類別区分番号' (Classification No.) 1010, and '燃料の種類' (Fuel Type) ガソリン (Gasoline).
- Top Right:** 'リコール情報参照' (Refer to Recall Information) and '諸元表参照' (Refer to Specifications Table) buttons.
- Middle Left:** '検査可否確認' (Check Eligibility Confirmation) button.
- Middle Center:** '結果' (Result) field showing 'OBD検査不要' (OBD inspection not required) and '車名' (Vehicle Name) スズキ (Suzuki). Below it, '前回判定結果' (Previous Judgment Result) 不適合 (Inconformity) and '前回判定時刻' (Previous Judgment Time) 2024/09/24 13:32 are shown, along with an 'OBD実施履歴参照' (Refer to OBD Implementation History) button.
- Bottom Left:** '実行' (Execute) button.
- Bottom Center:** '検査結果/確認結果' (Inspection Result/Confirmation Result) field showing '適合' (Conformity), marked with a red circle 1. Below it, '判定時刻' (Judgment Time) 2024/10/11 09:53 is displayed.
- Bottom Right:** A group of buttons including '結果詳細表示' (Display Result Details), '結果詳細CSV出力' (Export Result Details CSV), '中止' (Cancel), 'VCI情報' (VCI Information), '帳票PDF出力' (Export Invoice PDF), and '次の車両 >' (Next Vehicle >), marked with a red circle 3.

- ① 検査結果「適合」と表示されたら完了です。
イグニッション OFF にしてから VCI-510 を取り外してください。

検査結果「不適合」と表示された場合は「結果詳細表示」で内容を確認し、修理等を行ってから再度検査を行ってください。

- ② 結果詳細を保存/印刷する場合は「結果詳細 CSV 出力」をクリックします。
帳票を保存/印刷する場合は「帳票 PDF 出力」をクリックします。
- ③ 続けて OBD 検査を行う場合は「次の車両」をクリックします。
再度同じ車両で OBD 検査を行う場合は「実行」をクリックします。

結果詳細表示

OBD検査結果詳細 事業場: [] 利用者: [] メニューへ ログアウト

詳細内容を確認してください。

検査/確認: 車台番号: 型式: 類別区分番号: 燃料の種類:

適合

1

排ガス (J-OBD IIまたはWLTP-OBD)

電圧	<input checked="" type="radio"/>	14.3V
MIL	<input checked="" type="radio"/>	OFF
レディネス	<input checked="" type="radio"/>	適合
通信	<input checked="" type="radio"/>	成立
特定DTC	<input checked="" type="radio"/>	適合

安全

通信	—	—
特定DTC	—	—

2

特定DTC 0件 6件まで表示: 全ての特定DTCを見る場合は、右のボタンから [全ての特定DTCを見る](#)

区分	ECU名称等	コード	名称
(空)			

3

レディネスコード^① 5個中5個完了 凡例:

触媒	エンジン失火検知システム	酸素センサ又は空燃比センサ	排気ガス再循環システム
燃料供給システム	排気二次空気システム		

4

検査結果の詳細が表示されます。

- ① 「適合」の場合は全て○、「不適合」の場合は「電圧」「MIL」「レディネス」「通信」「特定DTC」のいずれかが×となります。
基準適用外の場合は—と表示されます。
- ② 故障コードがある場合は特定DTCに表示されます。
内容を確認して修理等を行ってください。
- ③ 取得したレディネスコードが表示されます。

完了	未完了	未サポート
----	-----	-------
- ④ 結果詳細 CSV 出力または帳票 PDF 出力を行います。

012) 結果詳細・帳票 保存/印刷

結果詳細 CSV 出力

「保存」をクリックして CSV ファイルを指定の場所に保存します。

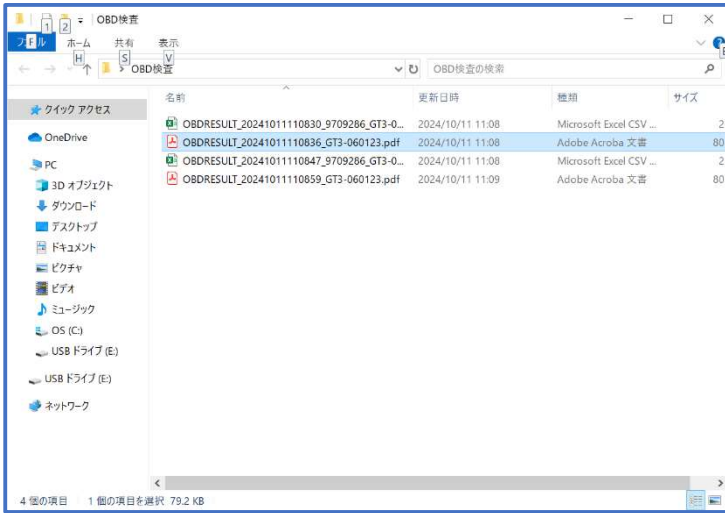
The screenshot displays a web application interface with a file save dialog box overlaid. The dialog box, titled "名前を付けて保存", is open to the "デスクトップ" location. It shows the file name "OBDRESULT_20241011095547_9709286_GT3-060123" and the file type "csv files (*.csv)". The "保存(S)" button is highlighted with a red box, and the word "クリック" is written in red above it. The background shows a results page with a green "適合" status and various buttons like "結果詳細表示" and "帳票PDF出力".

帳票 PDF 出力

「保存」をクリックして帳票を PDF ファイルとして指定の場所に保存します。


The screenshot displays a web application interface for vehicle inspection. A file save dialog box is open, showing the file name 'OBDRESULT_20241011095703_GT3-060123' and the file type 'pdf files (*.pdf)'. The '保存(S)' (Save) button is highlighted with a red box and the word 'クリック' (Click) written in red. The background interface shows a vehicle inspection report for a GT3-060123 vehicle, with a '検査結果/確認結果' (Inspection/Confirmation Result) of '適合' (Suitable) and a '判定時刻' (Judgment Time) of 2024/10/11 09:53. The '帳票PDF出力' (Print PDF Report) button is visible in the bottom right of the report area.

保存ファイルの開き方



前頁で指定した保存先フォルダを開き、保存したPDFファイルまたはCSVファイルをマウスのダブルクリックで開きます。

帳票 PDF



**自動車使用者の方へ
OBD検査結果のお知らせ**

■受検車両・受検場所の情報

受検日	車台番号	型式	登録番号/車両番号
2024年(令和06年) 10月11日	GT3-060123	DBA-GT3	
事業場の名称			指定番号/緑証番号

※登録番号/車両番号は下4桁のみの印字です。

今回の検査は以下の通りの結果となりました。
 自動車ユーザーは、自分の責任で適切に自動車进行管理しなければなりません。
 自動車の事故や故障も未然に防止するためにも、定期点検整備は必ず実施してください。

■OBD検査情報

検査結果	適合
検査結果	適合


■OBD検査結果詳細

排出ガス関係装置			安全関係装置		
項目	検査結果		項目	検査結果	
電圧	○	14.2V	通信	-	-
MIL	○	OFF	特定DTC	-	-
レディネス	○	適合			
通信	○	成立			
特定DTC	○	適合			

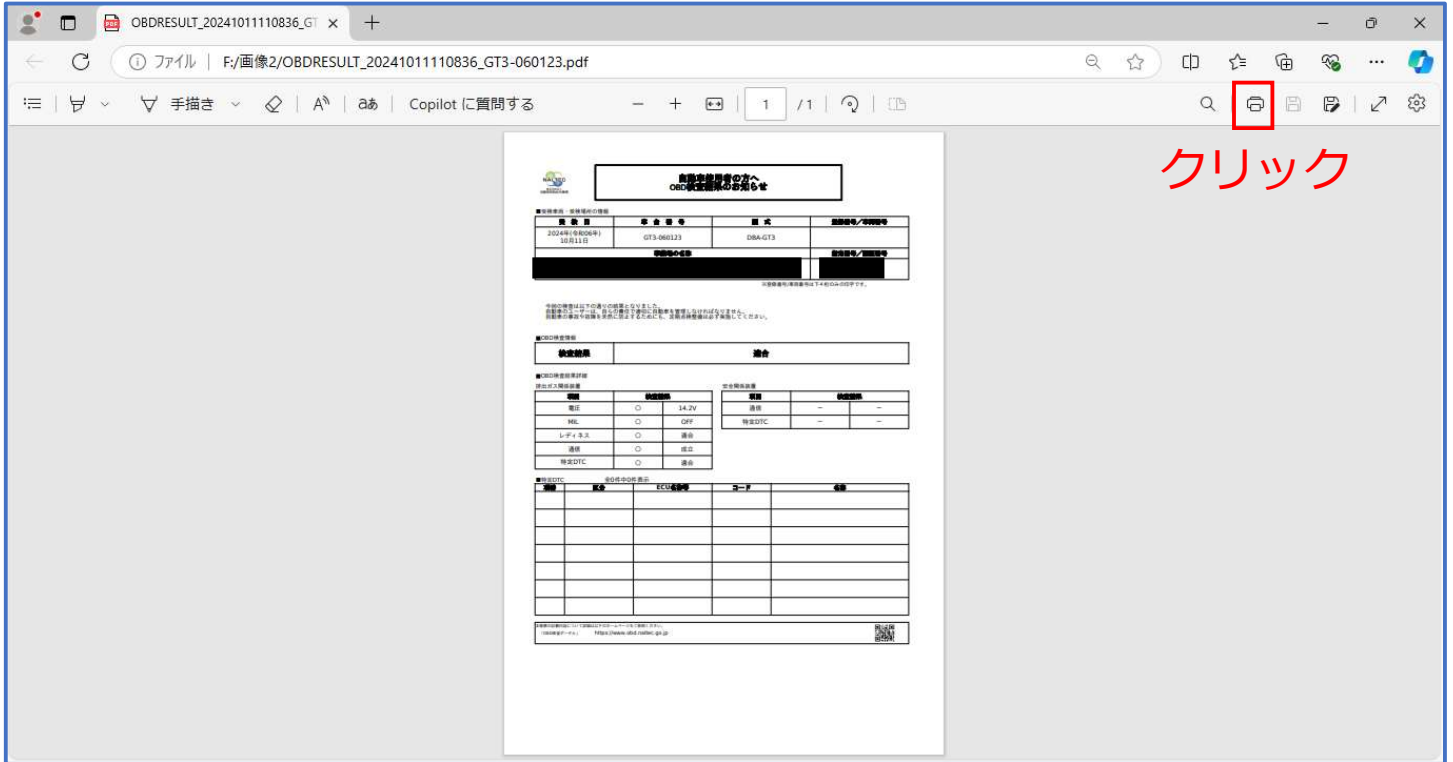
■特定DTC 全0件中0件表示

項目	区分	ECU名称等	コード	名称

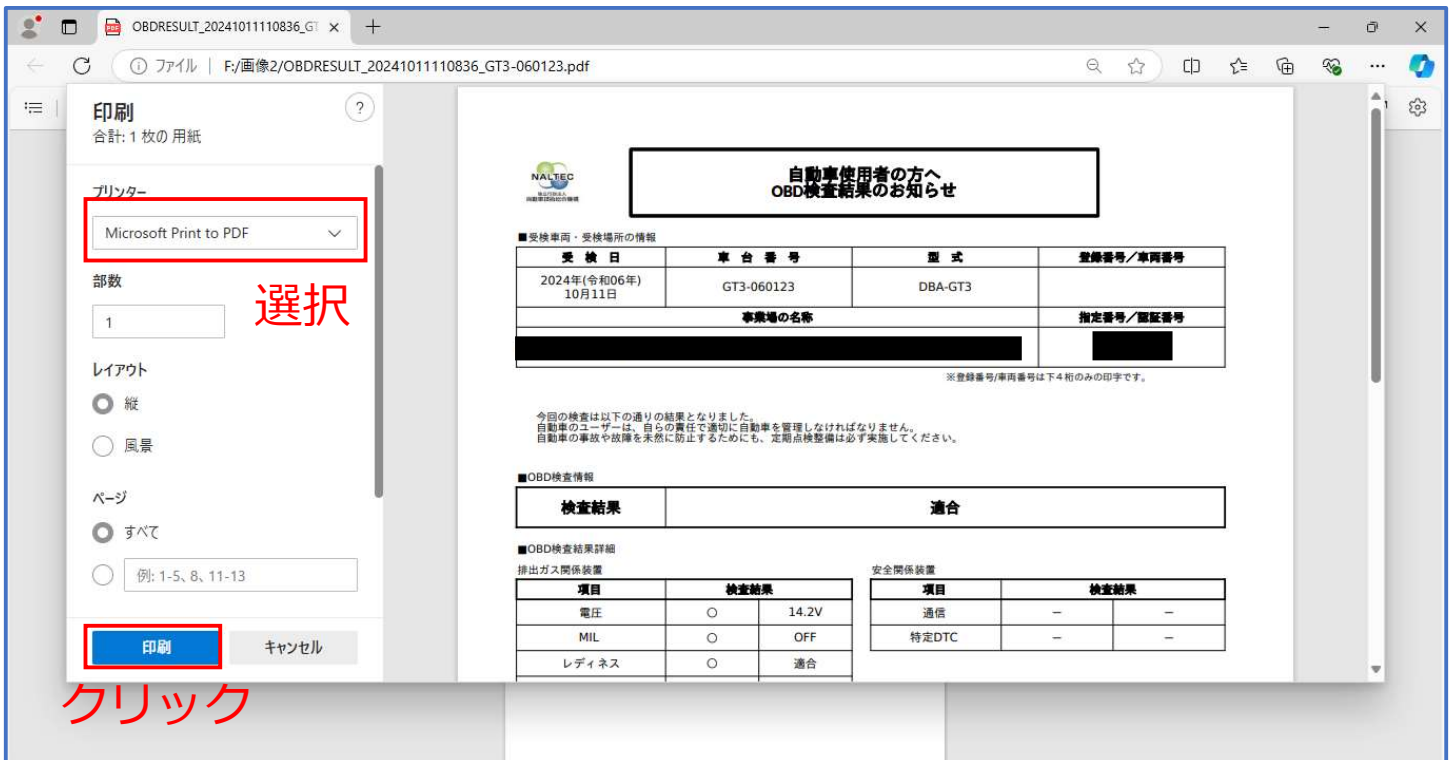
※帳票は私的利用について詳細は以下のホームページをご覧ください。
 (PDF帳票ダウンロード) <https://www.obd.naltec.go.jp>



帳票 PDF の印刷方法(Microsoft Edge で開いた場合)
 右上にあるプリンターのアイコンをクリックします。



使用するプリンターを選択して印刷をクリックします。
 ※プリンター名はお客様の環境により異なります。

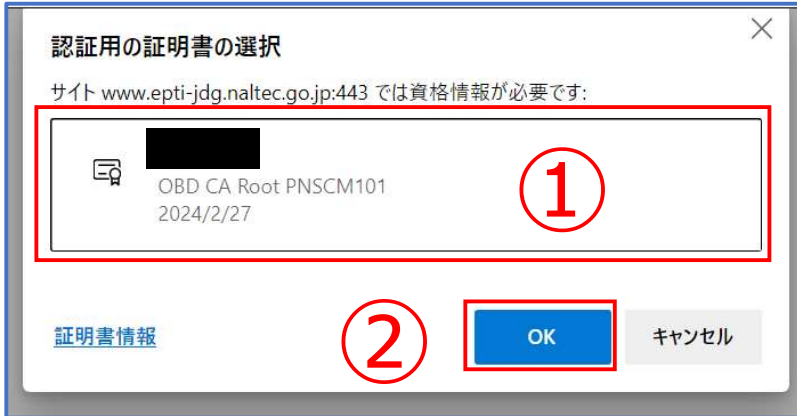


013) VCI-510 取外し

キーOFFの状態ですら両から VCI-510 を取外してください。

3.エラー時の対処

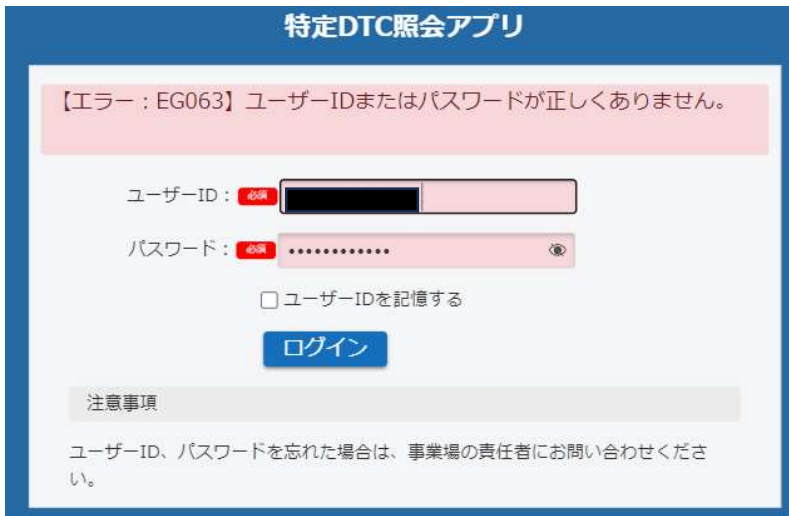
3-1. 認証用の証明書選択で「OK」をクリックしても先に進まない



証明書を選択しないと先へ進みません。

- ①証明書をクリックします。
- ②[OK]ボタンをクリックします。

3-2. ログイン画面で「ログイン」をクリックするとログインエラーとなる



ユーザーID・パスワードに間違いがないか確認してください。

利用者管理システムと**特定DTC照会アプリ**のユーザーID・パスワードは別なので注意してください。

利用者管理システム		
ユーザーID	パスワード	
特定DTC照会アプリ		
利用者名	ユーザーID	パスワード

納品時に同封したパスワード用紙の**特定DTC照会アプリ**(赤枠内)のユーザーID・パスワードを使用してください。

3-3. ログイン画面で通信エラーとなる

【エラー：EF902(詳細)】通信エラーが発生しました。同じ操作を実行するか、(詳細)をクリックして対処方法を確認してください。

ユーザーID:

パスワード:

ユーザーIDを記憶する

注意事項

ユーザーID、パスワードを忘れた場合は、事業場の責任者にお問い合わせください。

WIFI の接続状態を確認してください。
電波の良い場所に移動してください。

3-4. IC コードリーダーで車検証が読み取れない

01) メッセージを確認する。

① 読取に使用する機器が設定されていません。

図のメッセージが表示された場合は設定を確認して下さい。

電子車検証読取

事業場: [] 利用者: []

読取に使用する機器が設定されていません。メニュー画面へ戻り、設定ボタンを押下してから利用機器を設定してください。

①セキュリティコードの入力
セキュリティコードを半角数字で入力してください。
セキュリティコードは車検証表面の右下にある4桁の数字です。

②電子車検証の読み取り
読取機器に電子車検証を置いてください。

③読取開始ボタンをクリック
読取開始ボタンをクリックしてください。
※金属製のものが近くにある場合、うまく読み取れないことがあります。
※端末によってカードを認証するまでに3～5秒間かかることがあります。

セキュリティコードの位置 (赤枠部分)

自動車検証

ICコードリーダーをノートPCに差した状態でメニューの[設定]ボタンをクリックします。

メニュー

事業場: [REDACTED]
利用者: [REDACTED]

ログアウト

利用するモードを選択してください。

研修

よくある質問

パスワード変更

設定

お知らせ

旧バージョン (ver.1.3.3以前) の「特定DTC照会アプリ」がインストールできなくなります **重要** 2024年09月18日

「特定DTC照会アプリ」は、令和6年7月29日にver.1.4.1にバージョンアップを行っております。
これ以前の旧バージョン (ver.1.3.3以前) のものについては、令和6年10月以降にインストールができなくなります。
令和6年10月以降に新たに「特定DTC照会アプリ」をインストールする際は、
利用者管理システム等からダウンロードのうえ、インストールいただけますようお願いいたします。

なお、先のシステム改修により、「利用者管理システム」のほか「OBD検査結果参照システム」からも
「特定DTC照会アプリ」をダウンロードできるようになりましたのでご利用ください。
(工員/検査員の方も「特定DTC照会アプリ」のダウンロードが可能です)

■ 「特定DTC照会アプリ」のダウンロード方法

【利用者管理システム】
[特定DTC照会アプリ利用者管理] → [特定DTC照会アプリダウンロード] → [ダウンロード]

【OBD検査結果参照システム】
[特定DTC照会アプリダウンロード] → [ダウンロード]

詳細な手順は、各システムの操作マニュアルをご参照ください。

電子車検証 IC タグリーダーの「現在の設定」にコードリーダーの名称が表示されているか確認します。

(設定されていません)と表示されていたら、「機器を選択」に IC ドリーダーの名称が選択されていることを確認して「設定」をクリックします

特定DTC照会アプリ設定

事業場 利用者 [REDACTED] [メニューへ](#) [ログアウト](#)

デフォルトで表示する読取モードや利用機器（検査用スキャンツールやQRコードリーダー等）の設定を行います。

検査用スキャンツール

現在の設定 VCI-510
機器を選択 VCI-510

車検証二次元コード読取モード

読取モード2

車検証二次元コードリーダー

現在の設定 (設定されていません)
機器を選択

電子車検証ICタグリーダー

現在の設定 (設定されていません)
機器を選択 SONY FeliCa Port/PaSoRi 4.0 0

戻る [設定](#) クリック

「現在の設定」にコードリーダーの名称が表示されていれば設定完了です。

特定DTC照会アプリ設定

事業場 利用者 [REDACTED] [メニューへ](#) [ログアウト](#)

デフォルトで表示する読取モードや利用機器（検査用スキャンツールやQRコードリーダー等）の設定を行います。

検査用スキャンツール

現在の設定 VCI-510
機器を選択 VCI-510

車検証二次元コード読取モード

読取モード2

車検証二次元コードリーダー

現在の設定 (設定されていません)
機器を選択

電子車検証ICタグリーダー

現在の設定 SONY FeliCa Port/PaSoRi 4.0 0
機器を選択 SONY FeliCa Port/PaSoRi 4.0 0

戻る [設定](#)

② セキュリティコードが不正です。

車検証を確認して正しいコードを入力してください。

電子車検証読取

事業場： [] 利用者： []

メニューへ ログアウト

【エラー：EF017】セキュリティコードが不正です。車検証に記載されている4桁の数字を入力してください。

①セキュリティコードの入力
セキュリティコードを半角数字で入力してください。
セキュリティコードは車検証表面の右下にある4桁の数字です。

1111

②電子車検証の読み取り
読取機器に電子車検証を置いてください。


③読取開始ボタンをクリック
読取開始ボタンをクリックしてください。
※金属製のものが近くにある場合、うまく読み取れないことがあります。
※端末によってカードを認証するまでに3～5秒間かかることがあります。

読取開始

戻る

セキュリティコードの位置（赤枠部分）

自動車検証



③ 正常に読み込むことができません。

電子車検証の置き位置を確認してください。(車両情報入力参照)

電子車検証読取

事業場
利用者

メニューへ ログアウト

【エラー：EF019(詳細)】正常に読み込むことができません。再度、電子車検証を読み取ってください。

①セキュリティコードの入力
セキュリティコードを半角数字で入力してください。
セキュリティコードは車検証表面の右下にある4桁の数字です。

4195

②電子車検証の読み取り
読取機器に電子車検証を置いてください。

③読取開始ボタンをクリック
読取開始ボタンをクリックしてください。
※金属製のものが近くにある場合、うまく読み取れないことがあります。
※端末によってカードを認証するまでに3～5秒間かかることがあります。

読取開始

戻る

セキュリティコードの位置 (赤枠部分)

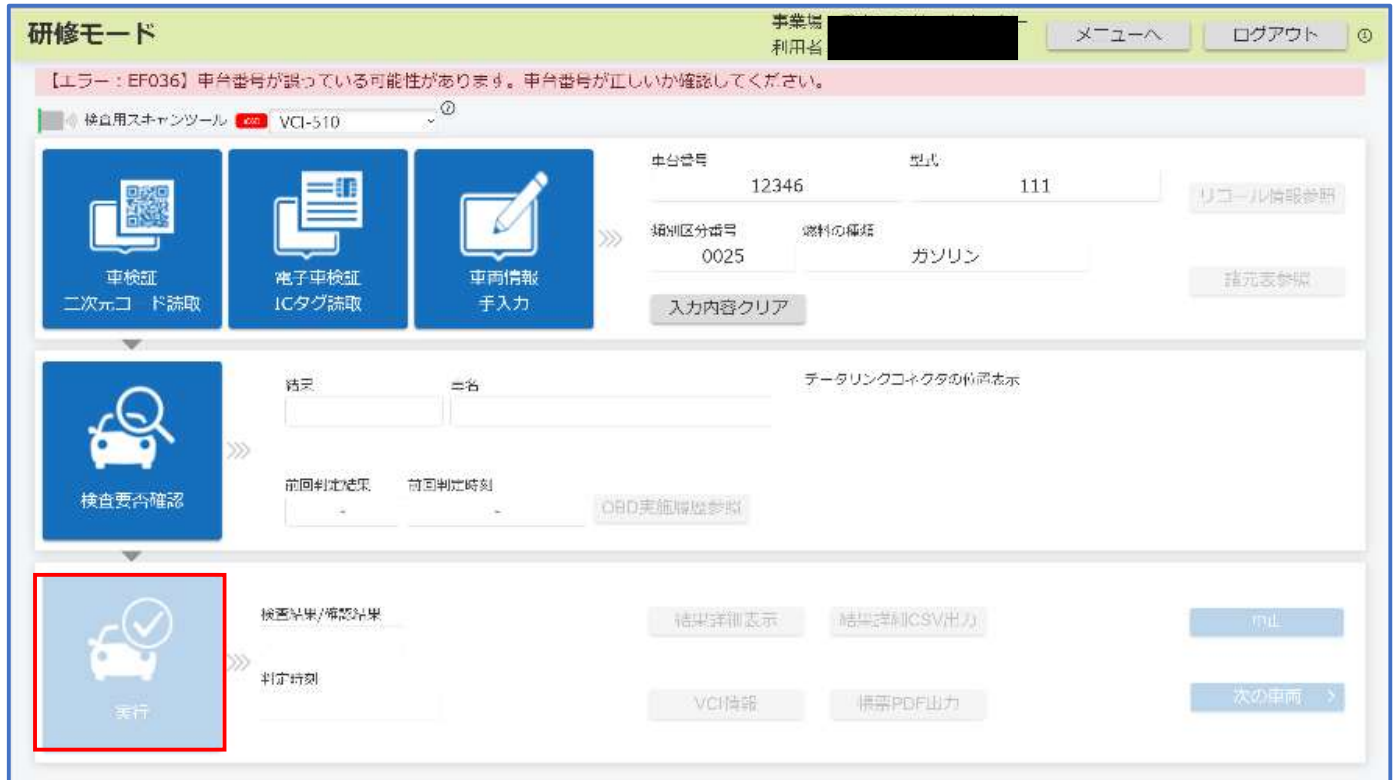
自動車検証

The diagram shows a rectangular card labeled '自動車検証'. It is divided into two horizontal sections. The bottom right corner of the card has a red-bordered box containing the number '1234', which is identified as the security code location in the text above.

3-5. 実行ボタンがクリックできない

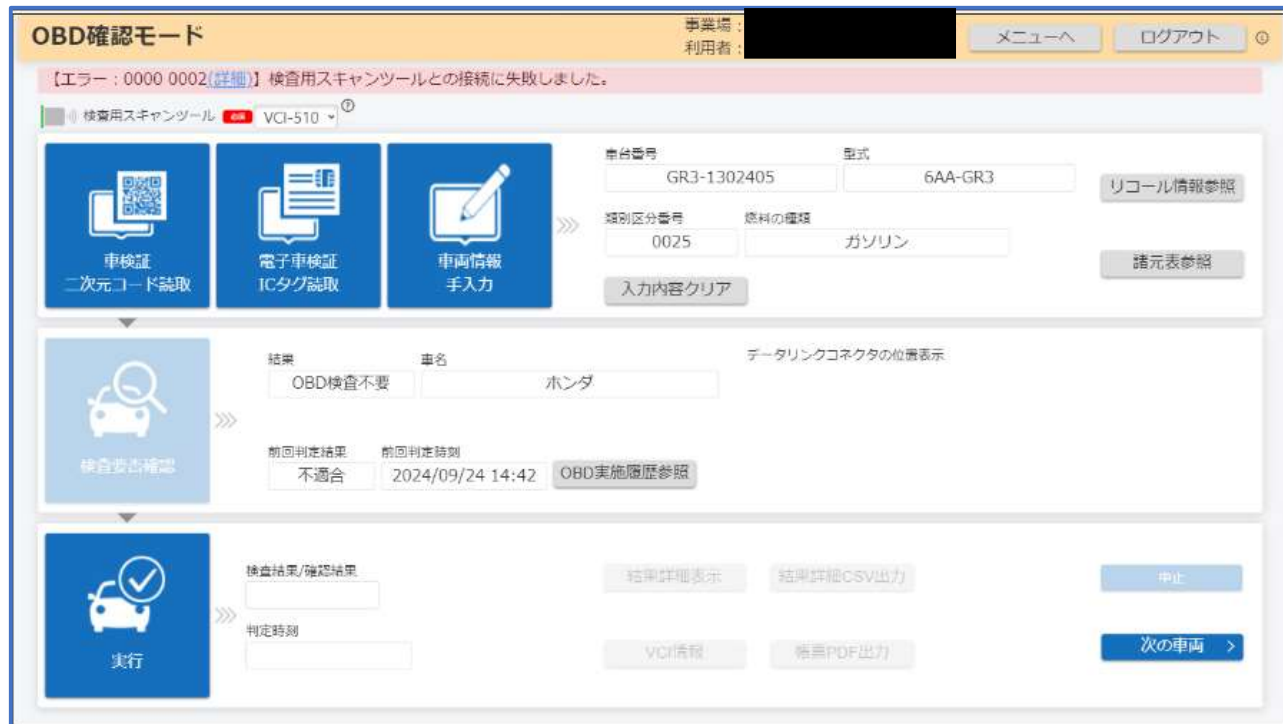
車両情報に間違いがないか確認してください。

モード「OBD 検査」で行った場合、検査不要/検査不可の車両は実行できません。
モード「OBD 確認」で行った場合、検査不可の車両は実行できません。



3-6. 検査用スキャンツールとの接続に失敗しました。

PCがVCI-510を認識していない可能性があります。

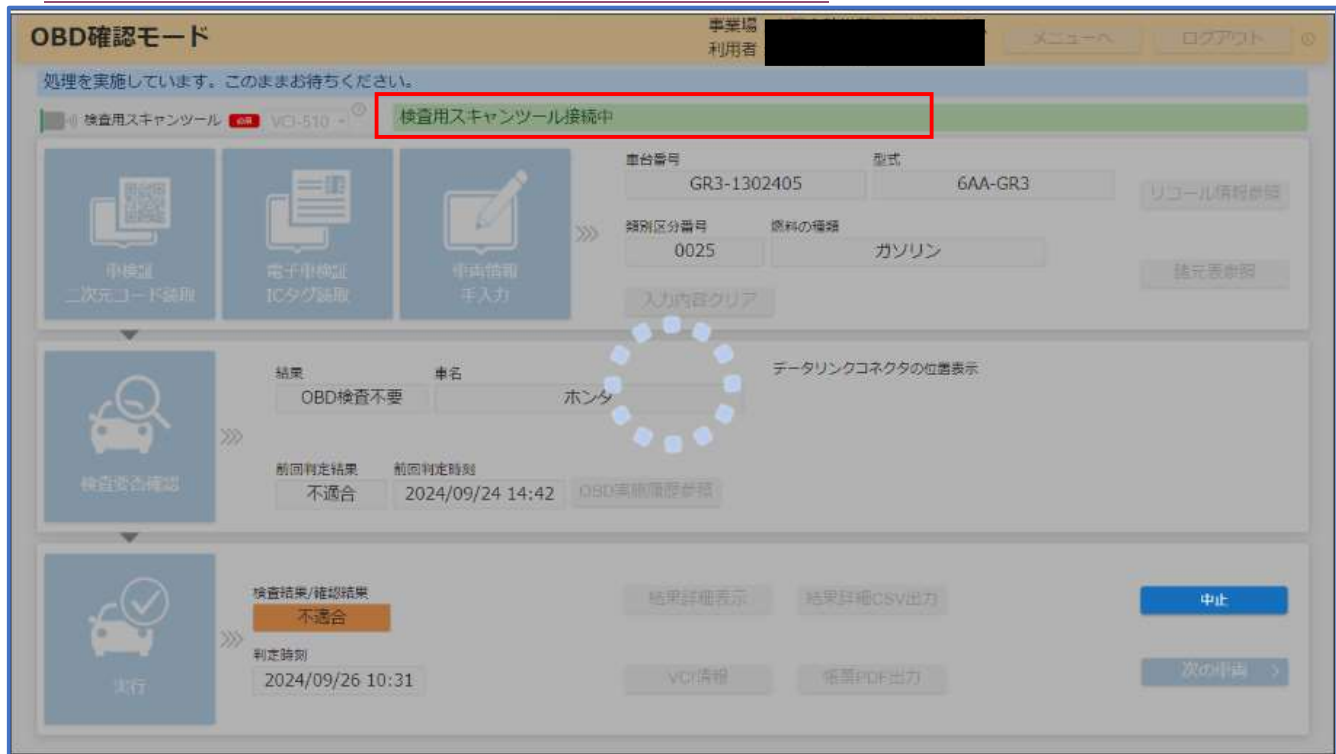


下記を行ってください。

- ① VCI-510 をノート PC、車両から取り外す。
- ② VCI-510 をノート PC に取り付ける。

3-7. 「検査用スキャンツール接続中」が長い

「検査用スキャンツールとの接続に失敗しました」を参照してください。



3-8. 通信エラーが発生しました。

WIFI の電波状態を確認してください。

電波の良い場所で検査を行ってください。

The screenshot shows a software interface for vehicle inspection in "Repair Mode". At the top, there is a header with "事業場利用者" (Business User) and a "ログアウト" (Logout) button. A red error message banner reads: "【エラー：EF902(詳細)】通信エラーが発生しました。同じ操作を実行するか、(詳細)をクリックして対処方法を確認してください。" (Error: EF902 (Details)) Communication error occurred. Please perform the same operation or click (Details) to check the handling method.)

The main interface is divided into several sections:

- Navigation:** Includes "検査用スキャンツール" (Inspection Scan Tool) set to "VCI-510".
- Vehicle Information:** Displays "車台番号" (Chassis No.) GR3-1302405, "型式" (Model) 6AA-GR3, "類別区分番号" (Classification No.) 0025, and "燃料の種類" (Fuel Type) ガソリン (Gasoline). Buttons for "リコール情報参照" (Refer to Recall Information) and "請求表参照" (Refer to Invoice Table) are present.
- Inspection Options:** Three main buttons: "車検証 二次元コード読取" (Vehicle License 2D Code Reading), "電子車検証 ICタグ読取" (Electronic Vehicle License IC Tag Reading), and "車両情報 手入力" (Vehicle Information Manual Input).
- Check Confirmation:** A section with a car icon and "検査要否確認" (Check Confirmation) button. It shows "結果" (Result) as "OBD検査不要" (OBD inspection not required) for "車名" (Car Name) "ホンダ" (Honda). It also shows "前回判定結果" (Previous Judgment Result) as "不適合" (Non-compliance) at "2024/09/27 09:43" with a button for "OBD実施履歴参照" (Refer to OBD Implementation History).
- Execution:** A section with a car icon and "実行" (Execute) button. It includes fields for "検査結果/確認結果" (Inspection/Confirmation Result) and "判定時刻" (Judgment Time). Buttons for "結果詳細表示" (Show Result Details), "結果詳細CSV出力" (Export Result Details CSV), "中止" (Cancel), "VCI情報" (VCI Information), "帳票PDF出力" (Export Invoice PDF), and "次の車両" (Next Vehicle) are available.

3-9. VCI-INFO が終了できない、ボタンをクリックしても反応しない

- ①タスクバーにある VCIInfo のアイコンを右クリックします。
- ②「ウィンドウを閉じる」をクリックします。



①右クリック